



七峡だより

令和8年6月1日
荒川区立第七峡田小学校
校長 浪江 泰弘



運動会の感動を胸に、次なる一步へ

校長 浪江 泰弘

先月23日に行われました運動会では、保護者の皆様、地域の皆様から温かいご声援と多大なるご協力をいただき、心より感謝申し上げます。実施いたしました運動会アンケートにおきましては、多くの保護者の皆様から貴重なご意見や温かいご感想をいただき、誠にありがとうございました。

- ・子どもたちが楽しそうで、見ているこちらにも楽しませてもらいました。先生たちも一緒に楽しんでいる様子が見られました。
- ・子どもたちが頑張る姿を見て、本当に感動しました。高学年の子が運動会の運営や実況していたことにも感動しました。1年生は、入学して間もないのに、みんな楽しそうにできて嬉しくなりました。
- ・どの学年も一生懸命取り組んでいて感動しました。自分の番ではない児童も行われている競技をしっかりと応援していました。

このようなご意見をいただけたのも、七峡の子たちが、これまでの練習の成果を存分に発揮し、最後まであきらめずに走り抜く姿、仲間と力を合わせて応援する姿があったからこそ、保護者の皆様や地域の皆様に、たくさんの感動を届けられたのだと考えます。校長として、行事を一つ乗り越えるたびに、一回りも二回りも大きく成長していく姿を頼もしく感じるとともに、この七峡の児童のよさをさらに育んでいきます。

また、皆様からいただいた「子どもたちの成長に感動した」という励ましのお言葉は、職員一同にとって大きな励みとなっております。合わせて、プログラムの進行や観覧エリアの配置など、具体的な改善点やご提案につきましても、真摯に受け止めております。いただいた貴重なご意見を教職員全員で共有・検証し、次年度の運動会が児童にとっても保護者の皆様にとっても、より安全で充実した行事となるよう、改善に活かしてまいります。

今月は、児童の歓声が響くプール開きを行います。水泳学習は、児童にとって「自分の目標に挑む」絶好の機会です。「去年より長く泳げるようになりたい」「まずは水に顔をつけられるようになりたい」など、児童一人ひとりがそれぞれのスタートラインに立っています。水の中という、普段とは違う環境に身を置くことは、時に小さな恐怖心を伴うこともあります。だからこそ、それを乗り越えて「できた!」を実感した瞬間の喜びはひとしおです。人と比べるのではなく、昨日の自分、去年の自分と比べてどれだけ成長できたか、その「一歩踏み出す勇気」を、私たちは大切に育んでいきたいと考えています。水泳学習を安全に、そして実りあるものにするためには、心と体の健康が第一です。水泳指導がある日は、いつも以上にお子様の体調に気を配っていただき、万全の状態を送り出していただければ幸いです。

6月の主な行事

1日(月)～3日(水) 清里移動教室5年	15日(月) 水泳指導始
4日(木) あらかわ環境・星空教室4年	16日(火) ビオトープ学習 1・2・4年
5日(金) セーフティー教室6年	19日(金) 避難訓練
9日(火) 交通安全教室 全学年	22日(月)～26日(金) 個人面談
11日(水) 社会科見学3年	26日(金) 日生劇場4年

水泳指導について

水泳担当

6月15日（月）から水泳指導が始まります。熱中症対策を万全にし、実施していきます。子どもたちの安全を第一に考え、全体指導、泳ぎの補助、プールサイドでの監視、水の管理等、複数の教員で行います。今年度も水泳指導の中で指導時間の確保とよりきめ細かい指導を充実させるように進めて参ります。ご家庭でも健康管理をよろしく願います。

読書月間について

学校図書館担当

本校では、年間3回の読書月間を設け、児童の読書活動を推進しています。その第1回目である6月には、図書委員会による読書ミッションなど、楽しいイベントを行います。今年度は、高学年と低学年がペアになって行うふれあい読書も予定しています。

本は心の栄養です。ご家庭でもぜひ、お子さんと一緒に読書をお楽しみください。



6月の生活指導目標「梅雨どきの過ごし方を工夫しよう」

生活指導主任

先日の運動会では、5月の生活目標「友だちと仲良くしよう」を意識し、友達と協力したり、励まし合ったりする子どもたちの姿が多く見られました。また、日ごろの学校生活でも、楽しい時間を、友達と共に過ごそうとしている姿が見られます。今後の学校生活にも生かして行ってほしいと思います。

さて、6月になると梅雨に入り、雨の日が増えてきます。登下校の際の傘の扱い方や歩き方はもちろん、校内でも落ち着いて生活ができるよう指導していきます。湿度が高く、蒸し暑い日もあれば、肌寒く感じる日もあり、体調を崩しやすい時期でもあります。服装で上手に調節することや、規則正しい生活を送ることができるようにご家庭でも声掛けをお願いします。

オーケストラ鑑賞教室

6年担任

5月12日（火）、池袋にある東京芸術劇場に行き、オーケストラを鑑賞してきました。七峡小は、最前列のど真ん中！間近で迫力ある演奏を体感することができました。音楽のすばらしさを全身で感じたすてきな時間となりました。

～子どもたちの感想～

（1組）近くで見たので、指揮者の表情も見えたが、すごく楽しそうで笑顔だった。演奏する側も楽しそうにやっていたのが見えた。汗をかいていたり、目をつぶりながら演奏したりと様々な感情を読み取ることができた。みんな息が合っていてすごいと思った。心が一つになっているように感じた。「踊る子猫」では、バイオリンから猫の鳴き声のような音が出ていてすごくびっくりした。この曲を聴いて、楽器のことをもっと知りたいと思った。

（2組）それぞれの楽器の重要性が分かった。「つばさをください」では、みんなの声と音楽が重なってすてきな歌声がホール内に響いてとてもよかった。動画で見てもすごかったけど、実際に聞くと、比べものにならないくらいすてきだった。「トランペット吹きの休日」では、トランペットの音が代表的になっているけど、他の弦楽器も曲を支えているように感じ、様々な種類の楽器があるから1つの曲ができていくんだと思った。